



2016年7月29日

## APO と CTA、メデジン市の生産性実務家を養成することに合意

- 本合意により、APO は CTA およびメデジン市（コロンビア）における生産性と品質管理手法の専門家を養成します。
- 本合意は、2015年12月にAPO と CTA が署名した生産性とイノベーションを促進するための覚書（MOU）に続くものです。



生産性に関する CTA 実務者、そしてメデジン市の独立コンサルタントを養成する研修コース実施に関する合意書を交換する天野万利・APO 事務局長（写真左）とハイメ・アルボレダ・パラシオ CTA 生産性副所長。

アジア生産性機構（APO）とコロンビア国のアンティオキア県科学技術センター（CTA）は、CTA の生産性実務家とメデジン市の独立コンサルタントを養成する研修コースを実施することに合意しました。この合意により、APO はメデジン市の様々な組織や産業に役立つ、生産性と品質管理技術の促進と活用のための能力養成を支援します。

メデジン市で実施される研修コースでは、参加者は生産性を向上させる方法や手段の特定・活用・説明能力を習得します。また、統合生産性フレームワークを活用し、生産性に関わる課題の診断や解決方法の検討や実施も行います。なお、研修モジュールは指導員研修（TOT）方式で行われます。

今回の合意は、APO と CTA が 2015 年 12 月に署名した生産性とイノベーションを促進するための協力と交流の強化のための覚書に続くものです。覚書では、メデジン市長室の支援の下、市の国際協力機構を通じた一般的な協力の枠組みが定められています。

天野万利・APO 事務局長は、「APO としては、CTA とメデジン市がコロンビアとラテンアメリカ諸国における生産性運動のパイオニアになる一助になれることは、大変光栄である」と述べ、この CTA 研修コースが端緒となり、APO 非加盟国における同様の取り組みが広がることに期待を示しました。また、CTA 関係者の APO 事業への積極的な参加が、コロンビアのみならず APO 加盟国にとっても有益な機会となっている、と述べました。

マリア・フェルナンダ・ガレアノ・メデジン市経済発展局長は、今回の合意の重要性を改めて強調し、メデジン市として APO の支援と厚意に感謝すると述べました。「メデジンは変革のさなかにあるが、APO の協力により前進したいと願っている。来年はエコ見本市も主催する予定である」と述べました。ハイメ・アルボレダ・パラシオ・CTA 生産性副所長は、これは 12 月の覚書で定められた新しい関係の最初の第一歩にすぎないと述べ、「CTA と APO がこれからもさらに大きな役割を果たし、コロンビアにおける生産性の向上を進め、同様の取り組みが拡大していくことを願っている」と強調しました。

本合意は、天野 APO 事務局長とアルボレダ・パラシオ・CTA 生産性副所長の署名により正式に成立しました。調印式には、メデジン市側から、ルイス・サンチャゴ・ゴメス・メデジン市長官、ガレアノ・メデジン市経済発展局長、アレハンドロ・ポサダ・駐日コロンビア大使館臨時代理大使、パウラ・エスゲーラ・コロンビア大使館地域協力広報官が、APO 側からシャーマン・ルー・総務財務部長、ホセリート・ベルナルド・調査企画部長、ムハマド・サイード・農業部長、堀口光・工業部長が参加しました。なお、研修コースは、CTA がその費用の全額を負担します。

\*\*\*\*\*

#### お問い合わせ先

APO 事務局 広報担当 (パース / 藤本)

Tel: 03-3830-0411; Fax: 03-5840-5322

メール: [sparth@apo-tokyo.org](mailto:sparth@apo-tokyo.org) / [yfujimoto@apo-tokyo.org](mailto:yfujimoto@apo-tokyo.org)

ウェブサイト: [www.apo-tokyo.org](http://www.apo-tokyo.org)

#### APO

アジア生産性機構 (APO) は生産性向上を目的としたアジア太平洋地域で唯一の国際機関です。1961年政府間協定の締結により設立されて以来、APOは生産性向上を通してアジア太平洋地域の持続可能な社会経済の発展に重要な役割をはたしています。現在APOには20の国・地域が加盟しています。APOは研修、ワークショップ、セミナー、その他の能力開発の取り組みを通して加盟国の生産性向上を支援しています。